

摩擦レスな^(*1)ハイブリッドクラウドでモダナイゼーション

俊敏性を実現する

IBM® Power®

Power10 プロセッサ搭載サーバー



ビジネス要求に素早く対応

卓越した処理性能と
一貫した従量課金モデルによる
ハイブリッドクラウドで効率的な拡張を実現

コアからクラウドまでデータを保護

CPUレベルのメモリー暗号化で
処理性能に影響を与えることなく
ハイブリッドクラウド全体を保護

迅速な知見獲得と自動化を促進

CPU搭載のAI推論エンジンや
IBM CloudのWatsonサービスとの連携で
素早く先進的なAIを実行

可用性と信頼性を最大化

システムに組み込まれた
高度な回復と自己修復機能、
IBM Cloudとの連携で事業継続を促進

最新の情報はこちらのWebページをご覧ください

ibm.biz/Power-JP

IBM Power E1080

俊敏性を実現するIBM Power

— 摩擦レスなハイブリッドクラウドによるモダナイゼーション —

企業には、何があっても停止できないアプリケーション、データストア、プロセスがあります。これらはお客様のビジネスの中核を担っており、継続的な運用を確保するために、オンプレミスで実行し、維持されています。複数環境のあらゆる業務において、顧客や社員にもITの支援が必要となる中、デジタルへの要求はセキュリティ・リスクとともに加速しています。この予測不可能な状況に対応するためには、中核となるIT基盤が必要です。

Power10は、ビジネス要求に素早く対応、コアからクラウドまでデータを保護、迅速な知見獲得と自動化を促進するプラットフォームとして進化するとともに、信頼性、処理性能、セキュリティはさらにそのレベルを高めています。

このPower10ファミリーは、基幹アプリケーションをハイブリッドクラウドに拡張する際に、摩擦レスな体験を提供することができます。

ビジネス要求に素早く対応

Power10プロセッサは、消費電力や施設スペースを増加させることなく、Power9と比較して同じ処理を飛躍的な速度で実行でき、より効率的な伸縮を実現します。Power Private Cloud with Dynamic Capacityには、Linux、AIX、IBM i 環境に加えてRed Hat OpenShiftのメータリングが含まれ、パブリック、プライベート、ハイブリッドクラウド全体で一貫して柔軟な従量課金モデルを提供します。

- ・ Power9と比較して同じ消費電力でも50%の性能向上^{(*)2}で脱炭素を促進
- ・ x86サーバーと比較してコアあたり4.1倍のOpenShiftコンテナを実行^{(*)2}
- ・ 8ソケットで950,000 SAPS^{(*)3}以上という記録破りな処理性能を提供する最初のシステム
- ・ 分単位の従量課金が可能な唯一のオンプレミス基盤で迅速かつ効率的な拡張が可能

迅速な知見獲得と自動化を促進

Power10のCPUに搭載されたAI推論機能により、AI専用のハードウェアを追加することなく、新しい知見を迅速に獲得できるようになりました。AI専用のハードウェアを追加する必要はありません。データの移動にかかる時間とリスクを排除し、最も機密性の高いデータから情報を安全に抽出することができます。

- ・ OpenShiftとH2Oを使用してIBM Powerハイブリッドクラウド全体にAIを展開し、簡素化されたエンタープライズ・グレードのAIを実現
- ・ お客様は、新機能のAI推論高速化エンジンであるMMA^{(*)4}を利用するLinuxをLPARに統合することで、コードを変更することなく既存のビジネス・アプリケーションをモダナイズ
- ・ ONNX^{(*)5}フォーマット・モデルを変更せずにプラットフォームに持ち込み、高い信頼性、可用性、拡張性をもったAIを実現

コアからクラウドまでデータを保護

プロセッサ・レベルでのシンプルなメモリー暗号化により、管理負荷や処理性能に影響を与えることなく、エンドツーエンドのセキュリティをサポートします。Power10は、耐量子暗号と完全準同型暗号化にも対応し、将来の脅威からも保護します。

- ・ 透過的なメモリー暗号化とPower9と比較して暗号化処理が4倍高速なアクセラレーターによる高度なデータ保護
- ・ 耐量子暗号化(PQC)および完全準同型暗号化(FHE)のサポートにより、将来の脅威からのプラットフォームの整合性と保護を強化
- ・ リターン指向プログラミング攻撃(ROP)からアプリケーションを保護するインコア・ハードウェア・アーキテクチャーの機能強化

可用性と信頼性を最大化

IBM Powerは12年以上にわたり、同クラスで最も信頼性の高いエンタープライズ・サーバーとして認められており、同等のシステムと比較して稼働率が25%向上^{(*)2}しています。Power10はその信頼性をさらに高め、お客様の冗長性要件の管理を強化します。

- ・ Power10の新しいOMIメモリー^{(*)6}は、x86サーバーと比較して2.6倍の帯域幅を実現、業界標準のDIMMと比較して2倍以上の信頼性、可用性、拡張性を提供し、将来のメモリー技術をサポートする機能も搭載^{(*)2}
- ・ 業界の基盤の信頼性をリードするIBM Powerサーバーは、同等のハイエンド・サーバーと比較して25%以上の停止時間を削減
- ・ 高度な回復、自己修復、診断機能を活用し、アプリケーションの停止時間を短縮



*1 IBM Powerは、追加のミドルウェアやアプリケーションの変更を必要とせずに、ミッション・クリティカルなワークロードをハイブリッドクラウドにスムーズ(摩擦レス)に拡張することができます。

*2 検証条件などは http://ibm.biz/Power_disc をご参照ください。

*3 SAP Application Performance Standard

*4 Matrix-Multiply Assist

*5 Open Neural Network Exchange

*6 Open Memory Interface

お問い合わせフォームに記入し、ご相談ください。



このカタログは、2021年9月現在の情報を基に作成しており、予告なく変更することがあります。数値で示す効果や改善はIBM社内の測定実績であり、実際の環境によって変化します。製品・サービスの詳細は、弊社またはIBMビジネス・パートナーの営業担当員にご相談ください。



日本アイ・ビー・エム株式会社

©Copyright IBM Japan, Ltd. 2021

〒103-8510東京都中央区日本橋箱崎町19-21

IBM、IBMロゴ、およびibm.comは、世界の多くの国で登録されたInternational Business Machines Corporationの商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれIBMまたは各社の商標である場合があります。現時点でのIBMの商標リストについては、<http://www.ibm.com/legal/copytrade.shtml> をご覧ください。